

☆EVENT カデット後援セミナー☆

2013年10月7日(月) 14:40~16:10 (4限)

大阪大学 理学研究科 理学部 E棟3階 E310 講義室

講師をお招きしてセミナーを開催しました

講師名 : Prof. Klaus Ensslin

講師所属 : スイス連邦工科大学 教授

講演タイトル : "Electron counting, single particle interference, and fluctuation theorem"

(「電子数計数、一粒子干渉、ゆらぎの定理」)



Prof. Klaus Ensslin



セミナー風景

概要 : 半導体のナノ構造を用いた電子数の実時間計測や、一電子干渉効果、さらに「ゆらぎの定理」についてお話しいただきます。詳しくは以下の Ensslin 研究室の HP もご覧下さい。

<http://www.nanophys.ethz.ch/index.php>

<主催した先生から>

Ensslin 教授は、ナノテクノロジーを積極的に利用したナノ物理研究の第一人者です。セミナーでは、半導体ナノ構造(人工原子や電子波干渉計)を利用して、電子が通過していく様子を実時間で検出した実験や、熱力学の第二法則の拡張である「ゆらぎの定理」を定量的に検証した実験について、分かりやすく説明いただきました。

(小林研介教授)